

緊急確認！

身近なもので災害に対応する！

その時、何を使う？

日常／日用品を使う

- ・値段が安い
- ・買い求めやすい
- ・使用期限内に使い切ることが多い
- ・使い慣れている
- ・ライフラインが止まると使えなくなるものがある

災害時／防災用品を使う

- ・値段が高い
- ・専門店でないと買えないことがある
- ・使用期限を過ぎてしまうことが多い
- ・使い慣れておらず、いざというとき使うのに時間がかかる
- ・ライフラインが止まっても使用できる
- ・日用品とは別の保管場所が必要

「いつでも！」フェーズフリーをいかせるものを使う

- ・災害時でも使い慣れたものを使うことができる
- ・余計なお金がかかるない

災害に備えるには、高額な防災用品をそろえなければいけないと思っていませんか？

実は、身近な日用品の中にも災害時に役立つものが多くあります。身近なものを災害時に使用する考え方を「フェーズフリー」と言い、災害時にも使い慣れたものを使用できたり、特別な準備がいらなかったりするというメリットがあります。

フェーズフリーの実践例

電気が止まった時！



キャンプ用品は家中でも使えます。明るいものが多いので、照明の代わりに！

モバイルバッテリーは、携帯だけでなく小型の家電のコンセント代わりにも使えます。



ガス・電気が止まった時！

カセットコンロ

台所のガス・IHコンロが使えないとしても、温かいご飯が食べられます。



安全に病院に行けるまでの応急措置！



首からかけて結ぶだけで、ケガをしましたときの応急措置ができます。

普段の食事が備蓄になる？～ローリングストックを実践してみよう～

- ・気が付いたら食材の賞味期限が切れていたことはありますか？

ローリングストックとは、災害時に役立つ備蓄の方法です。日ごろから多めに食材を購入し古いものから使用して、減った分を買い足します。これにより、常にある程度の量の食材を用意できます。さらに、賞味期限の近い食材から消費するため、期限切れにも気付きやすくなります。



- ・車のガソリンはどれくらい入っていますか？

災害発生後は、車にガソリンを入れることが難しくなる可能性があります。2011年の東日本大震災の時には、ガソリンスタンドが混雑し、給油に時間がかかってしまった地域もありました。

食材と同じようにローリングストックの考え方を利用して、ガソリン残量が半分以下になったら給油しましょう。

1018306 防災安全課 (338) 6802・FAX (339) 7422

・・ たま広報へのご意見をお寄せください ・・

広報紙に関するご意見やご要望などがありましたら、次のフォームからお寄せください。
1012584 秘書広報課 (338) 6812

